

しろいし

shiroishi city council paper

市議会だより

2025年
夏
第218号

見頃を迎えた川原子あじさいロード
市道1016 川原子線



2~5P 6月定例会の概要・審議した議案
5~9P 市政に対する一般質問(8名)

10~11P 市民と議会の意見交換会
12P 編集後記

議会を傍聴しませんか？

9月定例会は、9月3日(水) 午前10時開会予定です。



インターネット中継



傍聴のしかた



市長の提案理由説明

6月定例会 一般会計補正予算など20議案を承認・可決

令和7年6月定例会は、6月11日から6月24日までの14日間の日程で開催されました。定例会初日、市長提出議案は、報告4件、専決9件、条例3件、予算3件の計19件でした。全ての議案の提案理由の説明が行われ、このうち議案第32号から議案第40号は採決の結果、全会一致で承認しました。

一般質問は、6月16日・17日の2日間で、8名の議員が質問を行いました。4日目（6月19日）、議案第41号から議案第46号までの質疑が行われ、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

定例会最終日（6月24日）の本会議において、市長提出議案1件（議案第47号）が追加提案され、質疑の後、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審議した議案の主なものは次のとおりです。

条例等

◎白石市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

地方公共団体情報システムの標準化により、本市の独自利用事務および独自利用事務で利用する特定個人情報に追加が必要となることから、別表の一部を改正するもの。



6月定例会で審議した議案	
議案番号	審議結果
報告第1号	報告
報告第2号	報告
報告第3号	報告
報告第4号	報告
議案第32号	承認
議案第33号	承認
議案第34号	承認
議案第35号	承認
議案第36号	承認

予 算

○白石市議会議員及び白石市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

令和7年5月30日に公職選挙法施行令の一部を改正する政令が閣議決定され、選挙運動に係る公費負担の単価が引き上げられることから、条例の一部を改正するもの。

○選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

令和7年5月28日に国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律が国会で可決され、選挙長等の費用弁償額が引き上げられることから、条例の一部を改正するもの。

○令和7年度白石市一般会計補正予算(第2号)

9976万7千円を増額し、予算総額を193億2007万4千円とする。

〔歳入〕

○新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金) 1億5258万円

〔歳出〕

○白石市農業振興事業補助金 500万円

○地方創生プレミアムバンドツアー事業 2010万5千円

○白石城開門30周年記念事業 369万9千円

○教員業務支援員設置事業 975万1千円

〔債務負担行為〕

○市道白石駅歩道橋線(白石駅歩道橋)修繕工事委託料 (令和7年度追加分)

〔期 間〕令和8年度

〔限度額〕3億5万8千円

本会議質疑より

〔質疑〕本年4月1日に国から内示があった「新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)」の、制度の概要と交付申請に至った経緯は。

〔答弁〕本交付金は、昨年11月に閣議決定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」において、地方経済の活性化と地方の生活環境の改善を目的として、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づき、地域の多様な主体の参画を通じた地方創生に資する地域独自の取り組みを支援するため、従来の「デジタル田園都市国家構想交付金」を承継し、新たな交付金として創設されたものである。本市では、道の駅整備事業について、昨年8月に「デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生拠点整備タ備タイプ)」を活用した、令和6年度から令和8年度を事業期間とする「しろいしの魅力発信・地域と文化の交流による新たな価値を創造する地域防災拠点道の駅しろいし整備事業」の採択を受けている。

議案第37号	専決処分の承認を求めることについて(専決第7号) (令和6年度白石市一般会計補正予算)	承認
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて(専決第8号) (令和6年度白石市国民健康保険特別会計補正予算)	承認
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて(専決第9号) (令和6年度白石市病院事業会計補正予算)	承認
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて(専決第10号) (令和7年度白石市一般会計補正予算)	承認
議案第41号	白石市行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第42号	白石市議会議員及び白石市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第43号	選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第44号	令和7年度白石市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第45号	令和7年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第46号	令和7年度白石市上下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第47号	財産の取得について	原案可決



この事業採択により、継続事業として、各年度で交付申請が必要となるため、令和7年度の施設整備に係る実施設計費、建築工事費などを交付対象事業経費とし、交付申請を行い、4月1日付で交付決定されたことから、補正予算として計上したものである。

【質疑】道の駅整備事業について、新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)の内示に合わせて市債を見込むことによって、都市整備基金繰入金を減額しないことより有利である理由は。

【答弁】「道の駅整備事業に充当する市債は、国庫補助金となる新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)を受けて市町村が実施する整備事業に活用できる市債で、市債の種類は、一般補助施設整備等事業というメニューになる。

都市整備基金繰入金を減額しないことより有利な理由として、この市債は起債対象に係る事業費から、これに係る交付金を差し引いた額の90%が発行可能で、そのうち後年度の元利償還金に対して30%が普通交付税で措置されるためである。



コミュニティ助成事業の交付決定を受け、大平第2区自治会で使用する備品購入費用、深谷西区上自治会が新設する集会所の建設費に充てるための助成金を計上している。

当該事業は、宝くじの受託事業収入を財源とした一般財団法人自治総合センターが行う助成事業で、自治会等地域に密着して活動する団体を対象に、コミュニティ活動に必要な設備や備品等の整備、また集会施設の整備等に対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的として実施している。

【質疑】市民活動推進事業コミュニティ助成事業補助金の対象事業者と事業の詳細は。

【答弁】宮城県より、一般財団法人自治総合センターの宝くじ

【質疑】白石市農業振興事業補助金について、現時点で何名交付申請をしているのか。

【答弁】令和7年5月末現在交付申請は6件で、いずれも交付

決定しているが、このほかにも農業機械の購入について5件の相談を受けている。

【質疑】地方創生プレミアムインバウンドツアー事業の企画内容、販売価格、周知方法、誘客見込み数は。

【答弁】ツアーの企画内容は、インバウンド富裕層をターゲットに、夜間の白石城を丸ごと貸し切り、天守閣でのプレミアムディナーを提供するものである。

また、甲冑体験など本市が有する複数の観光コンテンツの体験、市内老舗温泉旅館への宿泊など、一人当たり約80万円程度での販売を想定している。

周知方法は、8月開催のシンガポール旅行博、10月開催のシンガポール富裕層層向け旅行博に出向き、周知を予定している。その他、(※)OTA掲載、多言語のホームページやパンフレットは。

【質疑】白石城開門30周年記念商店街賑わい創出事業実施業務委託について、委託先の選定期と選定方法は。

【答弁】委託先は、多くの市内飲食店が加入し、日頃から連携を図っている白石商工会議所を想定している。今回の予算を認めていただいたり、速やかに入札契約審査委員会を経て、見積合わせ、契約の締結を行いたいと考えている。

【答弁】教員業務支援員は、教員業務の支援に従事し、教員の負担軽減を図る支援スタッフであり、国の補助を受け、県が行う教育支援体制整備事業補助金を活用して、市内の全小中学校に配置しようとするものである。

教員業務支援員を配置することにより、教員の負担軽減を図り、教員の働き方改革を推進し、学校の教育活動の充実につながることを期待される。

【質疑】市道白石駅歩道橋線(白石駅歩道橋)修繕工事について、重度の損傷箇所の詳細とそれによる修繕の増工箇所、修繕方法の変更内容、工事完了時は。

【答弁】令和6年8月より歩行者の通行止めを行い、部材を詳細に調査し、補修箇所の精査を行なった結果、部材の横桁41カ所のうち8カ所については、当初想定より腐食の進行が激しく、横桁の形を維持できないほど部材の断面が欠損していたため、当初予定していた部分補

修による対応ができない状況であった。

さらに、この横桁上部の床版(デッキプレート)の破断も確認され、橋梁の構造部材に重度の損傷が確認された。

このため、横桁8カ所については新たな部材の設置を増工し、床版についても新たな部材に交換する必要があるため、当初の部分補修による修繕から、部材の増設や撤去新設など、一部工法の変更が必要となった。これらの工事内容の変更等に基づき、工事委託期間が令和8年3月から令和9年3月へ1年間の延伸が必要となったものである。



(※)
OTAとは?
インターネット上だけで取引を行う旅行会社のこと。

市政に 対する 一般質問

〓〓 8名の議員が質問〓〓

6月定例会の一般質問は、6月16日・17日の2日間にわたって行われました。質問の要旨は次のとおりです。

※二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

大内 卓也 旧白川中学校利活用について

佐久間順子 不登校の取り組みについて

佐藤 龍彦 中央公民館のインターネット予約について

佐久間儀郎 企業誘致について

角張 大治 旧白川中学校利活用事業について

大森 貴之 本市における熱中症対策について

村上 由紀 今後の幼児教育・保育政策の展望について

四竈 英夫 県道白石柴田線白石第二小学校北側通りの安全対策について

旧白川中学校利活用について

大内 卓也



〔質問〕旧白川中学校の利活用事業者が決定した経緯を伺う。

〔答弁〕【教育長】文部科学省「『未来につなぐ』『みんなの廃校』プロジェクト」に活用用途を募集。地球共創学園設立準備委員会代表から、

旧白川中学校の利活用に係る事業計画書の提出があった。選考委員会では審査を行い、設立準備委員会を旧白川中学校の利活用を行う事業所とし、事業者として選定した。

〔質問〕本市として、事業者に期待するとは。

〔答弁〕【市長】地方都市は若年人口の減少が深

〔質問〕生徒たちが、本市に移住してくれるための施策案はあるか。

〔答弁〕【市長】学生のニーズを把握した上で実効性の高い施策を打ち出したい。

〔質問〕旧白川中学校の建て替えは行うのか。

〔答弁〕【教育長】現在の校舎を改修して活用したいとの提案をもらって

〔質問〕施設整備に対して支援を行うのか。

〔答弁〕【市長】市に対する支援要望等があれば、具体的に検討していく。

〔質問〕本市プロモーション活動も兼ねることはできるか。

〔答弁〕【市長】準備委員会と連携し、必要な支援を検討することも、シティプロモーションの好機と捉え、積極的に推進していく。

〔質問〕どのような支援を検討しているか。

〔答弁〕【市長】設立準備委員会の要望等も伺い、支援策についても検討していく。

その他の質問

◎(仮称)道の駅しろいしについて

不登校の取り組みについて

佐久間 順子



〔質問〕自立のための支援の取り組みについて伺う。

〔答弁〕【教育部長】白石さほう学園では、子どもたちの気持ちに寄り添い、受け入れ、じっくりと話を聞くこと、また、話をしたくない時には無理に話さなくてよいという姿勢で支援を行なっている。まず、大人が子どもたちを受け入れ、

そのことが、児童生徒自身が自分を受け入れることにつながるものと考えて支援している。

また、白石さほう学園では、児童・生徒の希望や考えを大切にしながら教育活動を行なってお

により、自分らしく生きることにつながるのではないかと考えている。

◎婦人防火クラブの今後について

〔質問〕クラブ減少した要因は何か伺う。

〔答弁〕【危機管理課長】年々高齢化が進んでいることや、仕事や子育てなどで会員数も少なくなり、常時活動できる役員

の担い手が限られ、負担が大きくなっていることが減少している要因と考える。

〔質問〕今後どのような体制が望ましいと考えるか伺う。

〔答弁〕【総務部長】隣接する単位クラブとの統廃合や、地区内全クラブが一緒になって活動することで問題改善に取り組んでいる。今後は、地域の実情に合わせた婦人防火クラブにしていくことが望ましいと考える。

二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

中央公民館のインターネット予約について

佐藤 龍彦



〔質問〕中央公民館のインターネット予約を実施することになった理由を伺う。

〔答弁〕【教育長】情報通信技術を活用した、行政の推進等に関する法律において、情報通信技術を活用した行政の推進の基本原則が規定され、個々の手続きサービスが貫いて、デジタルで完結することなどが基本原則とされ、その中の行政手続きについて、地方公共団体においては、オンライン実施が努力義務とされている。それからデジタル社会実現に向けた重点計画の中で、地方公共団体が、優

先的オンライン化をすべき手続きとして、文化、スポーツ施設等の利用予約が示されていることから、中央公民館の貸館業務でインターネット予約を開始したものである。

〔質問〕インターネット予約ができない方への対応について伺う。

〔答弁〕【生涯学習課長】インターネット予約のできない方には、窓口で担当職員がスマートフォンと一緒に操作し、予約が完了となるまで懇切丁寧な対応を心がけている。また、パソコンやスマートフォンを持つていない方については、窓口においてパソコンを貸出し、インターネット予約できるよう対応している。

〔質問〕従来通りでの予約も可能とすることはできないか伺う。
〔答弁〕【生涯学習課長】従来方式とインターネット予約を併用した場合、利用者に混乱をきたす恐れがあること、行政側として受付業務が二重となってしまうことからインターネット予約との併用は行わない。
〔質問〕今後インターネット予約を他の施設で導入する考えはあるか伺う。
〔答弁〕【デジタル推進課長】中央公民館以外では、益岡公園野球場、テニスコートでインターネット予約をすでに開始しているが、その他の施設への導入については、それぞれの施設固有の状況もあるため、導入の可能性について継続的に情報を収集し、利用者の利便性を図りたいと考えている。

〔その他の質問〕
◎子育て応援住宅について

企業誘致について

佐久間 儀郎



〔質問〕施政方針では（仮称）白石中央スマートインターチェンジ周辺整備事業が『地域活性化の起爆剤』で3つの拠点整備の中でも新たな雇用創出が必要であり、企業募集を行なっている仙台南部工業団地への企業誘致が最も重要とし、国や県との意思疎通を図り強く連携すると述べた。

エントリー企業の応募状況を伺う。
〔答弁〕【都市創造課長】企業として内定したものは無い。

〔質問〕照会してきた企業はあるのか。

〔答弁〕【都市創造課長】昨年度15件、一昨年度は20件の問い合わせがあった。

〔質問〕市長の誘致活動の基本方針を伺う。

〔答弁〕【市長】自動車産業や半導体関連産業など多くの雇用が期待される企業誘致を積極的に進める。企業の窓口や支援を担う金融機関や不動産事業者とも情報交換を行うことでトップセールスの幅を広げる。他方、産業用地の確保が課題であり、未造成であるため誘致決定に至らない一つの要因と考えている。現行制度の中で、早期に造成できる方法について、国や県への働きかけを積み重ねていきたい。

〔質問〕照会してきた企業はあるのか。

〔質問〕企業は、水張り農地を見て工場等の建設イメージが湧かない現状と思う。市長も答弁されたように、工業団地の土地造成を極力急ぐべきであると考え。前提として農業振興地域の解除と農地法の転用許可が必要で、これら許認可手続きは、県との関わりが不可欠で連携が求められるが、再度伺う。

〔答弁〕【市長】農地転用は、宮城県の協力が重要である。大庭副市長に就任いただいたており、本市の実情を理解いただいた上で、法解釈、我々の思いをしっかりと県にお伝えして、一日でも早く企業誘致が決定できるように全力を尽くす。

〔その他の質問〕
◎AED(自動体外式除細動器)の配備について

二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

旧白川中学校利活用事業 について

角張 大治



〔質問〕一般質問にあたり、本件に関する基本的な考えを示す。もし

市が資金・人材等の負担を一切せず、施設を売却または有償譲渡し、民間事業者が独自の責任で行う事業であれば、その自由と挑戦を尊重すべきと考える。

一方、市が改修工事費を負担する、継続的な助成金支出や職員業務が増加する等、市民の税金が使われるならば、事業の有益性や負担の妥当性を丁寧に検証し、説明責任を果たす必要

がある。市の関与方針とその妥当性について確認する。事業計画書で示されている改修費の総額、市の負担予定額を伺う。

〔答弁〕〔市長〕事業計画書の提案内容は、申請者の経営等の情報に触れることから申し上げることはできない。現在、地球共創学園準備委員会が本年10月に文部科学省への大学院大学の設置認可の申請を目指して大学院大学の構想をまとめている段階である。大学院大学の詳細も検討中であり、内容が示され次第、市として可能な支援を検討していく。

〔質問〕「広報しろいし」

に利活用事業者が決定したと掲載されたが、大学院大学の認可は未定である。仮に認可が下りなかった場合、二定期間認可を待つのか、他の事業者の募集を並行して行うのか、対応方針を伺う。

〔答弁〕〔市長〕文部科学省に大学院大学の設置認可申請が速やかになされ、認可が下りることを願っている。

本市における熱中症対策 について

大森 貴之



〔質問〕気候変動適応法第16条に基づき熱中症対策計画により、昨年指定された各施設の利用状況を伺う。

〔答弁〕〔環境課長〕気候変動適応法に基づく熱中症特別警戒情報の発表がなく、指定暑熱避難施設として開放した実績はないが、特別警戒情報が発表されない場合でも暑さをしのげる施設として休憩できるよう対応した。

〔質問〕1施設あたりの受入可能人数を増やす計画等はないのか伺う。
〔答弁〕〔環境課長〕設定している場所以外にも、状況に応じて臨機応変に避難スペースの追加

や、受け入れ人数を増やすことは可能であり、必要に応じて設定人数の見直しも検討していきたい。

〔質問〕クーリングシエルト4施設は、いずれも市内中心部にあるが、他の地域にも設けることができないのか伺う。

〔答弁〕〔環境課長〕クーリングシエルトと同様の取り組みとして、宮城県でも宮城の涼みどころの登録制度を実施しており、このような取り組みを市の制度と併せて周知を図るなど、連携しながら熱中症対策を進めたい。

〔質問〕職場における熱中症対策を強化するため、改正労働安全衛生規則が施行されたが、市においても水道事業所や建設課等、屋外での作業をやらなければ

ならないという業務の際にどのような熱中症対策を市としては講じているのか伺う。

〔答弁〕〔総務課長〕総括衛生管理者村上副市長名で今回の改正内容の周知を図るとともに、現場の実態に即した対応を実施するよう通知した。

〔質問〕東京都では水道の基本料金を免除するとの報道があるが、本市では同様の減免措置は取れないのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕東京都の財政規模は、歳入の約8割が都税となっており、東京都と同じ政策を、全国の地方自治体が実施するのは困難である。

〔質問〕水筒による圧迫で内臓等を損傷した事例がある。水筒の取り扱いについてどのような指導しているのか伺う。

〔答弁〕〔教育専門監〕水筒は背後へ回す等指導をしている。今後重大事故防止のため指導していく。

二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

今後の幼児教育・保育政策の展望について

村上 由紀



〔質問〕子育てと仕事を両立できるよう、令和8年度から病児病後児保育事業をスタートしてはかがが見解を伺う。

〔答弁〕〔市長〕本年4月に白石市医師会から、病児病後児保育施設の開設に向け要望書が提出され、現在、公立立田総合病院に設置する準備を進めている。

〔質問〕保育園施設の維持管理と利活用について伺う。

〔答弁〕〔教育部長〕維持管理費は3園合わせて年間約270万円程度の見込み。休園施設は、制度上、他の用途として活用できないことになっている。閉園後は「解体して地区の交流の場と

して使わせて欲しい。地区の集会所として借りることはできるのか」等のご意見もあり、施設の状態も踏まえ検討していく。

〔質問〕休園施設が廃園となる、時期的なことを含めて伺う。

〔答弁〕〔教育部長〕令和10年度中の廃園を想定している。

〔質問〕白石市認定こども園開設までのスケジュールを伺う。

〔答弁〕〔こども未来課長〕建設予定地の旧白石市いきいきプラザの解体は令和8年度までかかる見込み。建設は令和9年度から、完成は令和10年度中を目指す。

◎白石市小・中学校教育の在り方について

〔質問〕在籍見込み数の推移から、答申にあるような学校再編よりも前に、従来型の学校統

廃合を視野に入れなければならないと考えが見解を伺う。

〔答弁〕〔教育部長〕現在、小学校は10校中4校が完全複式学級となっており、数年後に10校中7校が完全複式学級になる見込みである。この状況を鑑みれば「よりよい学びの環境」という観点からも、従来型の学校統廃合も視野に入れ検討することも必要ではないかと、学校管理課内にプロジェクトチームを設置、令和7年度中に、本市小中学校のあり方に関する方針案を策定する予定である。

〔質問〕本市の小中一貫義務教育学校新設の見通しについて伺う。

〔答弁〕〔教育部長〕今年度中に新設までのスケジュールもお示ししたい。義務教育学校は従来の小中学校とは異なる仕組みでもあることから、市民の皆さまに、義務教育学校の姿をお知らせする機会も設けられればと考えている。

県道白石柴田線白石第一小学校北側通りの安全対策について

四電 英夫



〔質問〕県道白石柴田線、白石第一小学校北側通りの安全対策について伺う。この区間には道の両側に電柱が数多く立っており道幅が狭くなっている。車両はその間を縫うように走行し、歩行者も危険を感じながら通行している。特に小学校児童・生徒の通学路でもあり、安全対策が必要と思う。この道路は県道であるため本市で直接対策を取る事はできないと思うが宮城県に対して何らかの働きかけはできないか。例えば無電柱化にして道幅を広げるなどの対策は取れないか。

〔答弁〕〔都市創造課長〕質問の内容については十分認識している。そのため道路管理者である宮城県に対し歩道の設置や道路拡幅などの安全対策を要望してきている。しかし、住宅街であるため道路の拡幅は進んでいない。本市としては、無電柱化に限定せず安全対策を県に対して要望していきたい。

◎白石市博物館構想について

〔質問〕白石市博物館構想について伺う。この構想は昭和60年代に提唱され、平成17年に基本構想が描かれ設立準備委員会が設置された。いつ頃までどのよう

な形で建設を行う構想か伺う。

〔答弁〕〔生涯学習課長〕白石市博物館基本構想をもとに建設委員会を定期的に開催している。歴史資料の調査や資料の寄付寄託受け入れによる資料の散逸防止の取り組みへの助言など行なっている。

〔質問〕今後の取り組みを伺う。

〔答弁〕〔教育部長〕現時点で具体的な計画について審議をしている段階ではないが、博物館に類する施設は必要であると考えている。今後とも博物館等の設置に向けた検討を進めていく。

〔質問〕構想を進めるための方策を伺う。

〔答弁〕〔市長〕第6次白石市総合計画においても歴史遺産、伝統文化を伝える博物館などの建設に向けた整備の推進を掲げている。博物館単体の設置ではなく、他施設との再編に併せ機能を複合化した施設の整備を含めて検討を重ねていきたい。

～まちづくり(観光)～

【特産品について】

- ・農地の有効活用をして白石市の新しい名産品を作ってほしい

【観光について】

- ・ペットツーリズムを意識した施策を推進し、観光客増加につなげる
- ・キツネ村訪問者をターゲットに白石市内で観光してもらう施策を考える
- ・白石うーめんが好評。白石市民が白石うーめんを食べ、美味しさを発信していく
- ・活性化を図るグループがたくさんあるがバラバラ感がある



～課題～

【人口問題について】

- ・若い人の移住や子供を育てられる街にするにはどうしたらよいか



【不登校対策について】

- ・不登校を生まないという支援策がまず必要

【空き家対策について】

- ・老朽化した空き家があることで防犯上の不安が生じる→市民の安心を確保することもまちづくりにつながる

【正直なご意見】

- ・透明性のある市議会、市政を望みます



議長への報告
(政策企画調整会議委員長・副委員長)

◆第7回(R6.3月開催)意見交換会 のご意見に対する主な取り組み

- | | | |
|----------------------|--------------|------|
| ・学校給食費無償化について…………… | 第468・470回定例会 | 一般質問 |
| ・地域ボランティア送迎について…………… | 第469回定例会 | 一般質問 |
| ・子育て応援住宅について…………… | 第472回定例会 | 一般質問 |
| ・高齢者の移動手段について…………… | 第468回定例会 | 一般質問 |
| ・みやぎ県南中核病院通院手段について… | 第468回定例会 | 一般質問 |
| ・学校支援員の配置状況について…………… | 第468回定例会 | 一般質問 |
| ・内水氾濫対策について…………… | 第468回定例会 | 一般質問 |

◆今後の取り組みについて

意見交換会の開催にあたり、参加者の皆さまからいただいたご意見は、各常任委員会などにおいて、行政効果や実現の可能性などを調査・検討し、市に対して政策提言や要望の必要があると判断したものについては、その実現に努めます。

また、各議員はいただいたご意見等を参考とし、自己能力を高め、議会における議案質疑や一般質問などの場において、市政課題の解決に努めます。

～開かれた議会を目指して～ 第8回 市民と議会の意見交換会



市民と議会の意見交換会
報告書

通算8回目となる「市民と議会の意見交換会」を、令和7年3月16日(日)午前と午後の2回、白石市中央公民館を会場に開催しました。

今回は『私たち市民が考えるまちづくり』のテーマに沿って、4つのグループに分かれてワークショップ形式により意見交換会を行いました。

延べ44人の市民の皆さまの参加により、多くの貴重なご意見をいただくことができました。いただいたご意見の一部をご紹介します。

テーマ 《わたしたち市民が考えるまちづくり》



～ 運 営 ～

【行政事務について】

- ・ 公民館事務員の増員（事務員がオーバーワーク気味）
- ・ 市役所窓口の集約化（一カ所で手続きができないのが不便）

【自治会について】

- ・ 自治会の統合について

【まちづくりについて】

- ・ 話し合いに参加してもらえるよう、若年層（特に高校生）へPRすべき

～ 暮 ら し ～

【地域公共交通について】

- ・ 「きゃっするくん」の交通体系の見直し（路線・時間帯）
- ・ 白石駅と白石蔵王駅とのアクセス（連結バス・タクシーの緊密化）

【地域医療について】

- ・ 中核病院へのアクセス（専用バス、タクシー補助金）
- ・ 公立刈田総合病院の小児科入院の再開



【白石駅前の活性化】

- ・ 駅前に図書館や公民館の機能を兼ね備えた施設を造る
- ・ 駅前に健康・体づくりができる公園があるとよい
- ・ 駅前商店街空き店舗の有効活用（ワークショップなど）
- ・ 「白石にまた行きたい」と思ってもらえるような雰囲気づくり
- ・ 老若男女問わず、子どもから大人まで集まる場所が欲しい

【地域の活性化について】

- ・ 学生と地域住民の交流の場



白石市議会会議録を公開しています

白石市議会 会議録

検索

市議会のホームページに会議録を公開しております。

キーワードでの検索のほか、会議・発言者・期間でも検索できます。

どうぞご覧ください。

議会を傍聴してみませんか？

**9月定例会は、9月3日（水）
午前10:00開会予定です。**

氏名・住所の記入など、簡単な手続きで傍聴ができます。

また、会議の様子は「インターネット中継」や「録画配信」を行なっております。

ぜひ、スマートフォンやパソコンなどでご覧ください。

〈6月定例会〉

- 傍聴者のべ人数 16人
- ライブ配信視聴回数 392回
- 録画視聴回数 125回



インターネット中継



傍聴のしかた

※録画配信は映像の編集を行うため、ライブ配信終了後おおむね5日後（土日・祝日を除く）からご覧いただけます。

編集後記

第472回定例会では、一般会計補正予算等19議案、追加議案1件が全議員の慎重な審議の結果、全ての議案が可決されました。

また、市政に対する一般質問では8名の議員が質問を行い、6月19日の本会議では、第44号議案について活発な質疑が行われました。

議会だよりは、要約したものを掲載しておりますので、全編は録画配信にてご覧いただければ幸いです。

今後もしっかりやすい議会だよりをお届けしますので、どうぞよろしく願います。いよいよ夏本番となりました。熱中症にならないよう、お体に気をつけてお過ごしください。

議会広報委員会

佐久間 順子

議会広報委員会 委員

委員長	四竈 英夫
副委員長	村上 由紀
委員	佐藤 龍彦
委員	高子 秀明
委員	大森 貴之
委員	角張 大治
委員	大内 卓也
委員	佐久間 順子